

タンネウシ



03

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です
月号

ワークショップ「タヌキの体を調べよう」

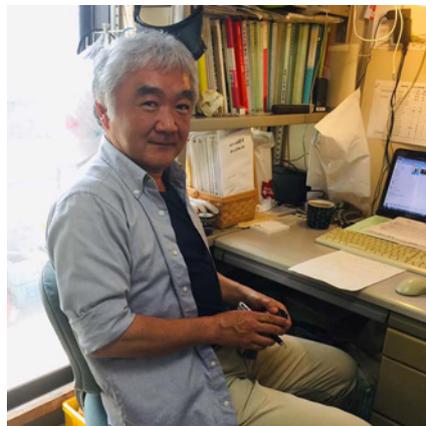
交通事故などで博物館に収容されたタヌキの死がい調査を体験します。体の各部の長さを測ったり、研究用サンプルを採取したりします。また、おなかを開いて内臓を観察し、骨格標本作成のための除肉作業を体験します。▶日時：3月28日(土) 10:00~15:00(昼に1時間休憩)▶場所：交流記念館実習室▶参加対象：小学4年生以上※このワークショップでは動物のおなかを開きます。途中退室は可能ですが、苦手な方はご注意ください。▶参加費：高校生以上200円(協力会員無料)▶定員：15名(要申込み)▶持ち物：汚れてもよい服装、昼食・飲み物(外出しても結構です)



講演会「狸雑学——昔から人の近くで暮らしてきた動物」

「けものへんにさと」と書くタヌキ。昔から日本人の身近に住んでいる動物です。どんなものを食べているの？ 苦手なものはあるの？ 外国にもいるの？ 子どもはどうやって

育てるの？ 本当に人をばかすの？ 狸の島である四国からやってきたタヌキ博士が、その疑問に答えます!▶日時：3月28日(土) 18:00~19:30(要申込み)▶会場：知床博物館2F映像展示室▶講師：谷地森秀二(横倉山自然の森博物館)



チャシコツ岬上遺跡の出土品が常設展示に加わりました



じんどうかいほう 神功開寶(複製)

博物館講座「小型天体望遠鏡の組立と月の観察」

天体望遠鏡の仕組みを勉強しながら口径4cm、倍率35倍の小型天体望遠鏡を組み立て、月のクレーターを観察します。組み立てた天体望遠鏡はお持ち帰りできます。家で

も観察してください。▶日時：3月29日(日) 16:00~18:00▶場所：交流記念館実習室▶参加者：5名(小学生以上、要申込)▶参加費：高校生以上200円(協力会員無料)▶持ち物：寒くない服装▶講師：合地信生(学芸員)



会員バスツアーのお知らせ

今年の協力会ツアーは3月22日(日)に決定。詳しくは添付チラシをご覧ください。

学芸員のイチオシ



クリノメーター 野外で地層の水平方向と傾きを測る道具です。水平方向と傾きが分かると、どの地域に層が分布しているかが推察されます。新しい時代の堆積層を研究する場合には非常に役に立ちます。(合地)

休館日 3月の休館日は2、9、16、23、30(月)と20(金・祝)です

編集後記 やっと流氷が見られるようになりましたね。まだまだ寒い日が続くと思いますが、お体にお気をつけてお過ごし下さい。(小鷹)